



わか
若 くら
草

学校便り12

有田町立曲川小学校

令和7年9月16日 文責 校長 福田 哲也

学校教育目標：心身ともに健康で、自ら考え行動し、豊かな人間性をもつ子どもの育成
重点目標：自分から 自分で



ふれあい道徳授業参観・情報モラル講演会

9月10日（水）の2校時に、ふれあい道徳授業参観を行いました。大雨の中、また平日の午前中にもかかわらず100名を超える保護者・地域の方々にご参観いただき、大変ありがとうございました。

道徳の授業では、話し合いを多く持ち、子ども達が互いの考えを尊重し合う活動を通して、一人一人が自分自身の問題として捉え向き合うことができるような工夫を行っています。今回参観いただいた授業でも、ペアやグループ等での話し合い活動や、自分自身を振り返って考える場面を、多くの学級で設定しました。

今後も道徳の授業を充実させ、道徳的な判断力、心情、実践意欲、態度を育んでいきたいと思っています。

続く3校時には、3年生以上の児童に加え72名の保護者の方にもご参加いただいて、情報モラル講演会を行いました。

講師の「ITサポートさが」の陣内誠さんから、ネットを通じた犯罪に巻き込まれないために大切なことや人権に配慮した情報発信等について、たくさんの事例やデータをもとにわかりやすくお話をいただきました。ぜひご家庭でも、スマートホンやゲーム、タブレット端末の使い方について、話し合いをしていただければと思います。



ふれあい道徳・情報モラル講演会の保護者の方の感想を、いくつかご紹介します

- ◆色々な意見があるなか、自分の意見もしっかり言って、中には友達の意見を聞いて、たしかに！と自分の考えを変えている子もいて、いい勉強になったと思います。
- ◆友達や家族の気持ちを考える授業で、子供にとって良い学びとなる授業でした。なかなか自分の気持ちを話したりすることは難しいことなので、自分の考えをみつめるいい機会だったと思います。
- ◆友達との付き合い方を考えられる授業で、私自身も楽しみながら聞けました。答えを選んだ理由まで説明ができるようになっていて、1つだけの正解ではなく、みんなで共有できる雰囲気があり、すてきなクラスだなと思いました。
- ◆仕事の都合で中々、授業参観に行ける事ができず本人も寂しかったのかも知れませんが徐々に授業参観に行く事ができよかったと思います。ただ高学年になると先生の問いかけに対して無反応だったり、発表する人が少なかったり少しあれ？って思うこともありましたがサプライズの親からの手紙で子供達の照れたり、戸惑ったり、微笑んだりしてる姿を見るとやっぱり子供だなと思いました。雰囲気もよく良い授業参観だったと思います。
- ◆友達同士の意見だけでなく、親の意見も聞いてもらいました。大人の意見に納得できる部分とまだ理解が難しい部分あると思いますが、聞いてもらって良かったです。
- ◆ふれあい道徳では、6年生らしい主題で話し合い、建前と本音が混じっていて、面白かったです。情報モラル講習会は、大変ためになりました。親が聞くことが意義あることだと感じました。ただ、耳慣れないワードも多かったので、子どもにはちょっと難しいかと思いました。事例などは、自分ごととして捉えることができたと思います。
- ◆情報モラル講演会での話は、実際事件に巻き込まれそうになった人が伊万里など身近にいるという事実を知り、こども達もより真剣に聞いていたように感じました。うちの家庭ではまだスマホを持たせていませんが、持つ前にこういう話を聞けたので、こどももSNSの危険性を十分に理解できたようです。今後スマホを持たせる時にも家族でしっかりルールを決めよう！と話し合い、実行していきます。